

ルナベル、ヤーズ

CQ419 表4(226頁)

ルナベル 配合錠LD,ULD ヤーズ 配合錠

目次

CQ506 稀な予後不合併症は？ 285

XII頁（主な改訂・追記点）10行目

「---の考え方の違いについても記述した（CQ106-1～CQ104-5）

「---の考え方の違いについても記述した（CQ106-1～CQ106-5）

CQ004-1(13頁10行目)

合成第Xa因子阻害剤

選択的 Xa因子阻害薬

25頁10行目

グリコヘモグロビン (GA)

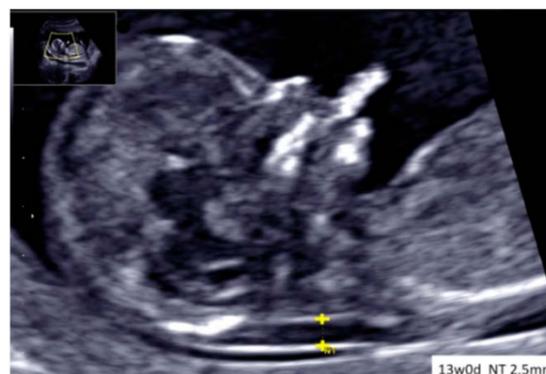
グリコ アルブミン (GA)

48頁12行目

11. 5kg

12. 5kg

CQ106-3(90頁の図1)



166頁11行目

Answer 6

Answer 8

CQ309-2 解説(175頁27から28行目)

局在は大脳皮質下、被殻、視床、橋などがある4) 24) -26)。

局在は大脳皮質下、被殻、視床、橋などがある6) 24) -26)。

228頁11行目

以下5点の

以下6点の

309頁の15行目

5) 生後 7 か月, 児のHBs抗原, HBs抗体検査実施

5) 生後 9~12 か月, 児のHBs抗原, HBs抗体検査実施

309頁の16行目

6) 生後7か月でHBs抗体陽性であれば

6) 生後7か月でHBs抗体陽性であれば

309頁の図

(図)

(図: 2013年10月より予防法が変更、上段は従来の予防法、下段は新予防法)

文献関係

004-2文献8はPMID: 19583818  
 005-2文献2はPMID: 20954850  
 204の文献5はPMID: 1068553  
 302の文献4はPMID: 18177778  
 302の文献8のpage562-567  
 304の文献2はPMID: 15370075  
 304の文献21  
 304の文献22以降  
 305の文献5はPMID: 19631924  
 309-2の文献1のpage1471-1528  
 312の文献15はPMID: 8730632  
 313の文献2のPMID: 1512157  
 313の文献7のPMID: 661827  
 313の文献9のPMID: 8572009  
 411の文献5のPMID: 6695974  
 414の文献2のPMID: 868419  
 415-1の文献5: 1589935  
 601の文献14のPMID: 9422018  
 611の文献5のPMID: 15970274

19307525  
 20870307  
 10685533  
 19281574  
 1035-1040  
 11978274  
 文献14のダブリ掲載  
 上記ダブリにより繰り上げ(本文中も同様)  
 18673083  
 1072-1078  
 8730633  
 15121574  
 6618278  
 8572009  
 5587390  
 8684197  
 15899354  
 12040953  
 15979274